

パーソナリティ判断の正確性 (accuracy in personality judgment)

David C. Funder (カリフォルニア大学リバーサイド校)

カリフォルニア大学のDavid C. Funder先生が、今夏パーソナリティ心理学会の招聘を受けて来日されます。それに合わせて講演会を開くことになりましたので、ご案内申し上げます。パーソナリティの判断・測定方法にご関心のある方はふるってご参加下さい。

<講師略歴>

David C. Funder氏は、1979年にスタンフォード大学で博士号を取得し、パーソナリティ研究における「人-状況論争」に大きな影響力をもった人物である。カリフォルニア大学リバーサイド校のdistinguished professorとして、長年にわたってパーソナリティ特性に関する研究を続けているほか昨年からはARP (Association for Research in Personality) の会長も務めている。主な研究テーマはパーソナリティ判断の正確さであり、Realistic Accuracy Modelに基づいて、判断者、対象者、判断特性、情報の4つの要因が正確さに与える影響について、自己報告、友人報告、インタビュー、ビデオ記録等の複合的手法を用いて検討している。さらに、Riverside Situational Q-sort (RSQ) を開発して状況のアセスメントも行っており、状況とパーソナリティ、行動との関連を追究している。



■開催日時

2011年9月5日(月) 15:00~16:30

*講演は英語で行われますが、質疑応答には通訳がつきます。

■講演会会場

LMJ東京研修センター 5階特大会議室

JR水道橋駅 徒歩6分/都営地下鉄三田線 水道橋駅 徒歩3分/
東京メトロ丸の内線、都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩5分

*詳細は以下をご覧ください <http://www.lmj-japan.co.jp/kaigishitu/map.htm>

■参加費

無料

ご不明な点は以下にお問い合わせください。

東洋大学 21世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・センター (HIRC21)

〒112-8606 文京区白山5-28-20

TEL:03-3945-7259 FAX:03-3945-7496 E-mail: hirc21@soc.toyo.ac.jp

共催：日本パーソナリティ心理学会